

地域活動と地域医療

大多和医院

<社会事業活動内容>

- ・地域の子どもたちと

ひまわり植えやサマースクールなどのイベント実施

アスレチックトレーナーによるスポトレを月1回開催中

- ・つながりをつくる場所づくり

大多和医院の敷地内でテントカフェ



住所：千葉県長生郡白子町南日当851

最寄り駅：JR外房線本納駅

ウェブサイト | <https://otawa.org/>

診療科

・総合診療科、消化器内科、外科、呼吸器内科
アレルギー科、リウマチ・膠原病科、皮膚科



大多和医院
Since 1915



地域と医療の新規事業提案

DAY 1

- ・ インプット
 - ・ ディスカッション
 - ・ リサーチ
- 白子町の情報や現在の取り組みの共有
やりたいことのアイデア出し

DAY 2

- ・ 実地調査
- ・ 企画内容の決定
- ・ 告知

DAY 3

- ・ 準備/実行

DAY 4

- ・ 振り返り/フィードバック
- ・ 懇親会

宿泊施設：ゲストルームにて宿泊可
昼食・夕食は当院で準備予定
交通費 実費を全額支給



大多和医院 院長

森 徳郎



1985年生まれ。総合内科専門医・家庭医。大多和医院院長。

特定非営利活動法人ジャパンハート顧問。大学卒業後、総合内科医として市中病院に勤務。死にゆく人に何が出来るかを悩み、緩和ケアチームを立ち上げ。並行して年間3ヶ月を全国の僻地離島への支援勤務に従事。

2017年から「医療の届かないところに医療を届ける」認定非営利活動法人ジャパンハートのカンボジア事業にボランティアとして参加。その後、ミャンマー病院事業コーディネイター、ラオス新規事業立ち上げなど兼務。2019年より新設された海外医療事業を統括。

2020年より日本国内の新型コロナ対策リーダーとして、クラスター支援事業などを立ち上げ。海外インフラ検疫設計・新規事業立上支援を行う事業会社を設立。

2021年、家庭医療を実践するため白子町に診療所を開設。

2026年夏季フィールドワーク企画書

1. サイト：大多和医院
2. 住所：千葉県長生郡白子町南日当851-1

最寄り駅：JR外房線本納駅

3. ホームページ：<https://otawa.org/>

4. 実習担当者：

森 徳郎

1985年生まれ。家庭医。大多和医院院長。特定非営利活動法人ジャパンハート顧問。大学卒業後、後期研修は総合内科医として市中病院に勤務。死にゆく人に何ができるかを悩み、緩和ケアチームの立ち上げ。並行して年間3ヶ月間、全国の僻地離島への支援勤務に従事。2017年から「医療の届かないところに医療を届ける」認定非営利活動法人ジャパンハートのカンボジア事業にボランティアとして参加。その後、ミャンマー病院マネージャー、ラオス新規事業立ち上げなどを兼務。2019年より新設された海外医療事業統括。2020年より日本国内の新型コロナクラスター支援事業などを立ち上げ。2021年、医療から地域づくりをするために、白子町の大多和医院を継承。

秋貞 真弓

1995年生まれ。大多和医院ソーシャルコーディネーター、特定非営利活動法人みなみひなたのうち法人みなみひなたのうち理事。

2016年より5年間、総合病院にて看護師として病棟勤務。

2022年よりソーシャルコーディネーターとして大多和医院に入職し、院内の庭に『テントカフェ』を開き、子ども第三の居場所『ひらめきパレット』を運営している。

5. 日時：8/25(火) 8:30～18:00
6. 対象：医学生1～6年
7. 受け入れ人数：最大3名
8. 目標：地域医療を知り、さらに医療の枠から地域に出ていくことを考える
9. 内容：8時30分～12時診療見学（外来・訪問診療）
12時～13時ランチ
14時～19時子ども第三の居場所

『ひらめきパレット』で子どもと過ごし、地域を考える

10. 宿泊施設の有無：無

11. 食事の準備（「昼食持参」「売店あり」など）：昼食は支給、交通費全額支給致します。夕食は子どもたちと一緒に食べます。

12. 学生へのメッセージ

診察室の外もイメージして医療に携わる形を探してみませんか？

秋には敷地内に建築中の子ども第三の居場所が新たにオープンします。立ち上げに携わりたい学生ボランティアも募集しています。